



発行日平成 26 年 8 月吉日  
上尾の活性化を考える会

上尾市議会議員 池野 耕司  
所属会派 上尾政策フォーラム  
上尾市浅間台 4-17-15

TEL: 048-775-8259 FAX: 048-773-6357

# こうじレポート No.80

## ☆上尾市の就学援助制度について

文科省は 2012 年度に全国の小中学校での公的補助（就学援助）の実態調査を行った。それによると制度利用者は要保護者（生活保護を受けている世帯）15 万 2,947 人（1.54%）、準要保護者（生活保護世帯を受けている世帯に準ずると認められる世帯）139 万 9,076 人（14.1%）で児童生徒の合計は 155 万 2023 人、全体の 15.64% に上り過去最高だったと発表しました。

学校教育法では「経済的理由によって、就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して、市町村は必要な援助を与えなければならない」等規定され、上尾市でも就学に必要な経費の一部を援助しています。所得基準の審査により認定された方が対象となります。援助内容は①学用品（鉛筆、ノート、副読本）②給食費（今年度より 1 ヶ月小学校 4,300 円、中学校 5,200 円）③修学旅行費④医療費（健康診断により判明した学校指定の病が対象 例：トラコーマ、中耳炎、結膜炎、虫歯、アデノイド等）⑤校外活動費（宿泊の有無を含む）等を対象としています。

～児童生徒の減少下、就学援助増大傾向あり～

過去 3 年間の就学援助の利用、支給状況を見ると、平成 23 年度、小中学校の児童生徒の在籍者数は 19,175 人に対して就学援助受給者は 1,553 人で受給率 8.10%、平成 24 年度の在籍者数 18,854 人に対して 1,614 人、受給率 8.56%、平成 25 年度は在籍者数 18,620 人に対して 1,641 人で受給率 8.81%となっている。これを見ると児童生徒数が減少している中で、就学援助受給者が増大傾向にあり、社会・経済環境の厳しさの背景が伺えます。就学援助は義務教育を支える大切な制度であり、支給項目も時代の変化により、新たに追加する項目もあるのではと思います。今後、行政と連携し教育力の向上・推進に向けて取り組みます。

そこで、市の過去 3 年間の就学援助の利用、支給状況について概要をまとめたのが下表です。

年度	学校別	就学援助受給率（単位人）			就学援助費支給額（単位円）			
		児童生徒 在籍者数 A	要保護・準 要保護児童 生徒数 B	児童生徒数 に対する比 率 B/A (%)	学用品費等 支給額	給食費 支給額	医療費 支給額	援助費合計
23	小学校	12,863	933	7.25	18,157,166	36,546,693	155,220	54,859,079
	中学校	6,312	620	9.82	27,973,238	28,363,563	36,240	56,373,041
	計	19,175	1,553	8.10	46,130,404	64,910,256	191,460	111,232,120
24	小学校	12,505	959	7.67	18,629,975	37,492,103	181,660	56,303,738
	中学校	6,349	655	10.32	29,189,879	29,087,266	15,244	58,292,389
	計	18,854	1,614	8.56	47,819,854	66,579,369	196,904	114,596,127
25	小学校	12,238	985	8.05	19,737,721	39,191,300	331,947	59,260,968
	中学校	6,382	656	10.28	29,540,724	29,399,840	174,518	59,115,082
	計	18,620	1,641	8.81	49,278,445	68,591,140	506,465	118,376,050

夏の食材で熱中症を防ぎましょう！ 夏が旬の野菜や果物は胃腸の働きを補い、体の熱を冷ます作用があります。夏野菜や果物は水分が多く含まれ、汗として流れ出たビタミン、ミネラル、水分の補充に不可欠です。

\*\*\* 9 月定例議会 8 月 29 日（金）から開催されます \*\*\*